



Connecting technology to people

個人投資家向け会社説明会

スミダコーポレーション株式会社

東証PRM | 6817

2024年6月11日

INDEX

| | | |
|---------------------|---|------|
| Chapter 1 | スミダコーポレーションとは？ Our business コイル専門メーカー世界トップ企業の事業とは | … 03 |
| Chapter 2 | スミダの歩みと強み History and development 75年の歴史により培われたスミダコーポレーションの強み・競争優位性 | … 15 |
| Chapter 3 | スミダのミライ Growth strategy 中長期戦略(中期経営計画)と株主還元 | … 24 |
| | 参考資料 Appendix | … 36 |

スミダコーポレーションとは？

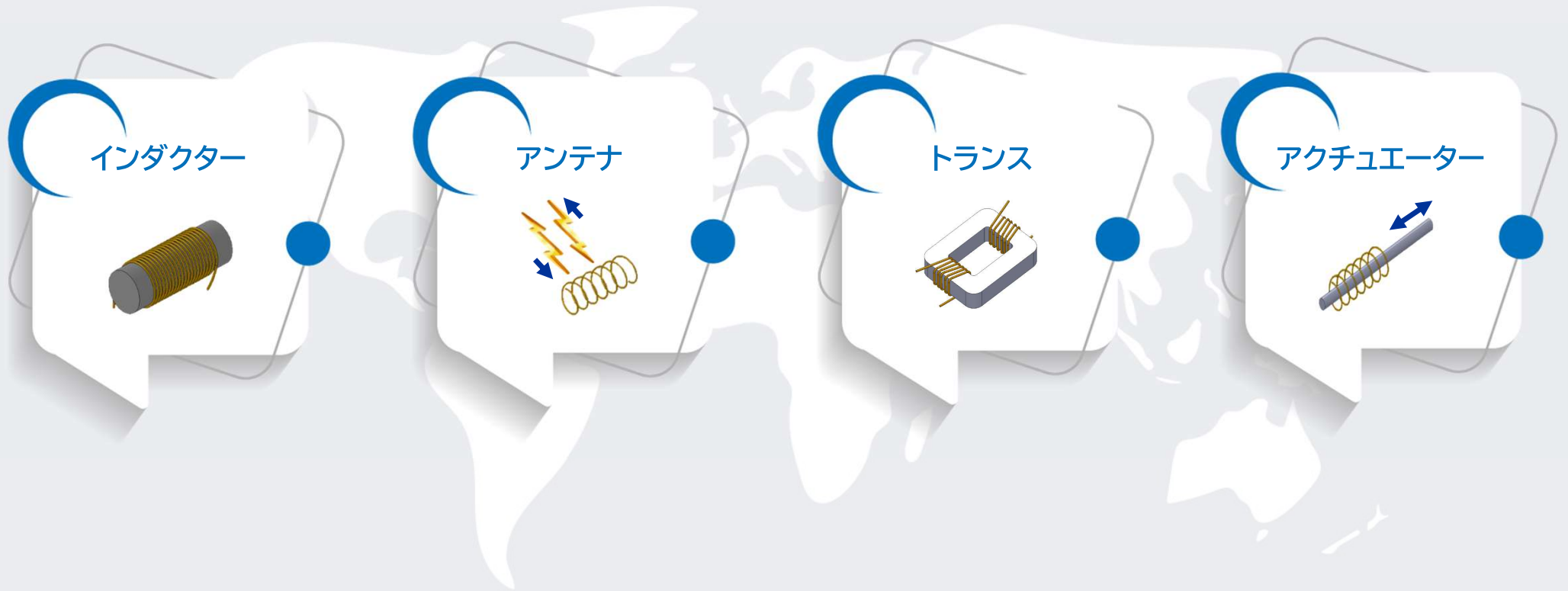
Our business

コイル専門メーカーで世界一

コイル専門メーカーとして世界No.1



コイルとは



身の回りのスミダ製品 ～携帯電話の充電器



身の回りのスミダ製品 ～AED(自動体外式除細動器)



身の回りのスミダ製品 ～太陽光発電装置



身の回りのスミダ製品 ～自動車(キーレスエントリーシステム)



身の回りのスミダ製品 ～自動車(ABS:アンチロック・ブレーキシステム)



身の回りのスミダ製品 ～自動車(xEV パワートレイン)



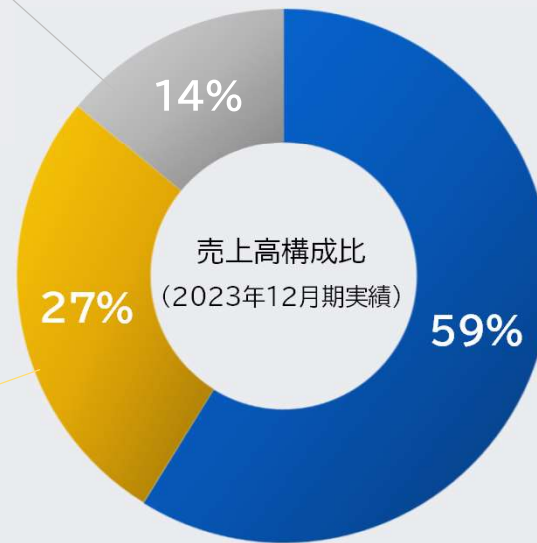
当社の製品



事業ポートフォリオ



■ 車載市場 ■ インダストリー市場 ■ 家電製品市場



売上高と営業利益の推移



スミダの歩みと強み

History and development

創業エピソード 一少ない元手でビジネスが可能



1950年、八幡一郎(滋行の父)により東京都墨田区で開業

創業からの75年間 一用途開拓の歴史



1940後半-1950年代

八幡一郎がコイル製造を開始し事業を立ち上げ

主力製品
ドラムキャップ型IFT & RFコイル

1960年代

会社成長期 一日本でのコイル製造事業拡大

主力製品
コンパクトカセットテープレコーダー用超小型発振コイル



1970年代

台湾・香港へ初の海外進出

主力製品
蛍光表示管用DC/DCコンバータトランス



1980年代

中国生産体制の確立

主力製品
ドットプリンター用ハンマーコイル
SMDタイプDC/DCコンバータトランス



1990年代

八幡滋行が社長に就任

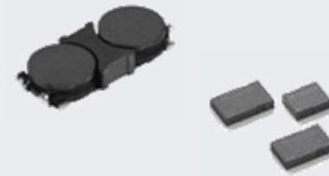
主力製品
SMDタイプパワーインダクタ
ABSコイル商品化で自動車業界に参入



2000年代

アジア・ヨーロッパでのM&Aにより
家電・車載事業拡大

主力製品
ノートブックPC用CCFLバックライトモジュール
スマートフォン用2in1パワーインダクタ



2010年代

車載、家電、インダストリーの
三本柱の分野における更なる事業拡大

主力製品
コイル、コイル関連部品 & モジュール製品



2020年代

気候変動対策と持続可能性という
世界的なメガトレンドに牽引され、
グリーンエネルギー関連アプ
ケーションの成長に注力

主力製品
xEV充電関連製品

創業からの75年間 一培ってきた技術力

巻線技術をコアとした8つの要素技術を追求



創業からの75年間 ―グローバル化の歴史

- 2022 東証プライム市場に移行
- 2019 インドにSUMIDA ELECTRIC (INDIA) PRIVATE LIMITED を設立
- 2018 米国 Pontiac Coil, Inc. を買収
- 2015 中国江西省新工場を設立、ベトナム・クアンガイに新工場を設立
- 2013 中国江蘇省宿遷市に工場を設立
- 2012 日本でコーポレートガバナンスランキングで1位を獲得
- 2008-2010 中国広西自治区南寧市、中国湖南省常德市、中国江西省吉安市の3カ所に工場設立、ベトナム・ハイフォンに工場設立
- 2007-2009 株式会社エイワおよび株式会社モステック、株式会社コンコルド電子工業を買収
- 2004-2006 ドイツ STELCO GmbH, VOGT Electronic AG, PANTA GmbH を買収。韓国と上海に子会社を設立
- 2003 委員会等設置会社へ移行
- 2000 株式を東京証券取引所市場第一部に上場。社名をスミダコーポレーション株式会社に変更メキシコに Sumida de Mexico, S.A. de C.V.を設立
- 1995 仙台技術センターを開設
- 1991 中国広東省に太平工場を設立
- 1990 Sumida Electronic (USA) Co., Ltd. を米国シカゴに設立
- 1987 香港支店、シンガポール支店を開設
- 1984 勝美達電機(香港)有限公司の外注工場として中国広東省広州市に番禺工場が委託加工方式で操業開始
- 1971 勝美達電子股份有限公司を台湾に設立
- 1963 本社工屋を建設落成し、社名をスミダ電機株式会社に変更
- 1956 墨田電機工業株式会社を設立

創業からの75年間 ―グローバル化の歴史

EIWA Co., Ltd.

(株式会社エイワ) ※

電源用トランスおよび各種コイルを中心とした
電子部品の開発・製造・販売

Date of Incorporation: 1972
Acquired in 2008

Concord Electronics Industries

(株式会社コンコルド電子工業) ※

家電、産業機器、医療機器向けの高周波トランスおよび
リアクトル等を中心とした各種コイルの開発・製造・販売

Date of Incorporation: 1970
Acquired in 2008

Mostec Inc.

(株式会社モステック) ※

産業用大電流コイル/トランスの開発

Date of Incorporation: 1970
Acquired in 2008

※ (株)エイワ、(株)コンコルド電子工業、(株)モステックは統合しSUMIDA電機株式会社に



VOGT electronic AG

(現:SUMIDA AG)

オートモーティブ向けを中心とした
電気・電子部品の開発・製造・販売、
欧州における事業基盤の強化

Date of Incorporation: 1934
Acquired in 2006

Panta GmbH

(現:SUMIDA flexible connections GmbH)

自動車用・産業用のフラット・ケーブルの製造・販売

Date of Incorporation: 1993
Acquired in 2006

STELCO GmbH

(現:SUMIDA Components GmbH)

チップインダクタ、セラミックキャパシタ等
受動電子部品を製造・販売

Date of Incorporation: 1999
Acquired in 2004

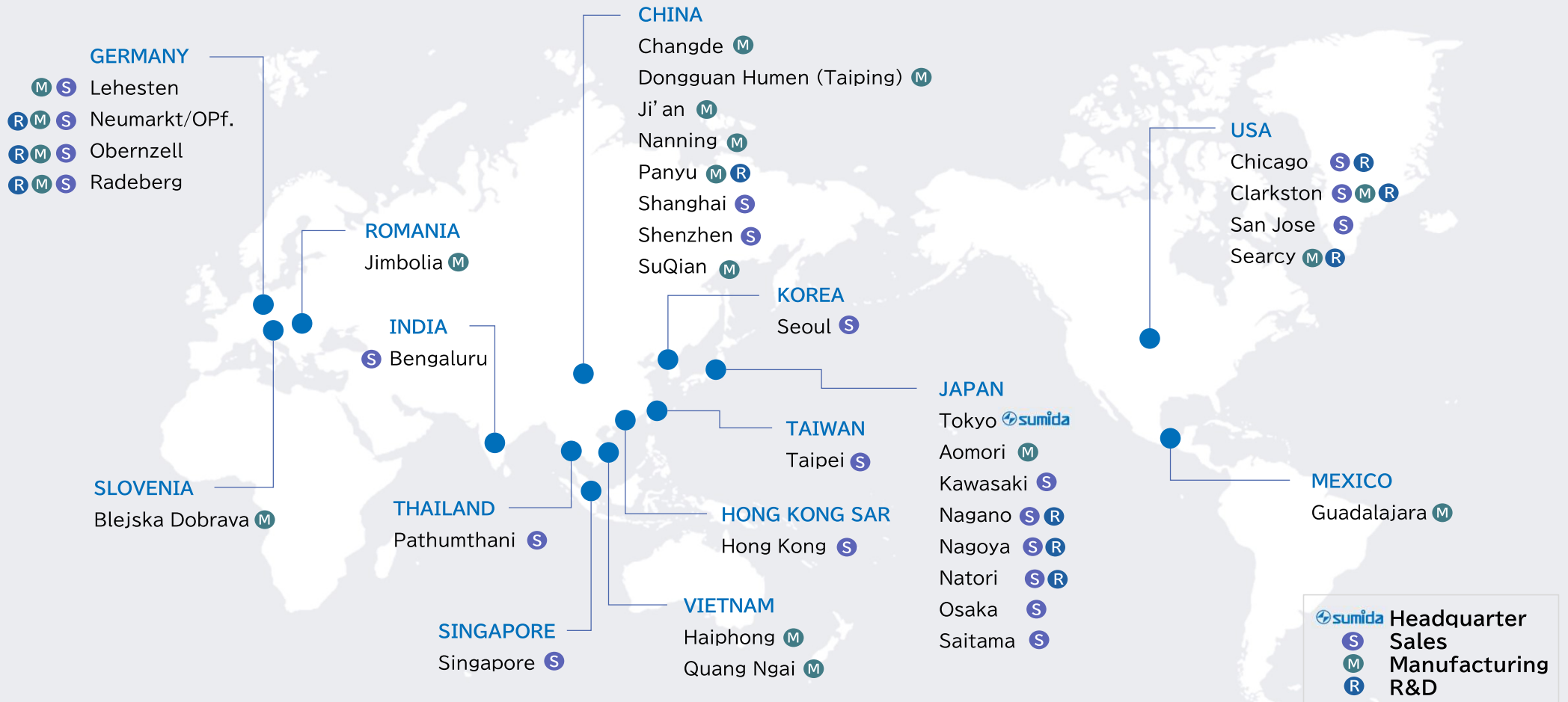
Pontiac Coil, Inc.

(現:SUMIDA AMERICA INC.)

米国を中心に、オートモーティブ向け
各種コイルを開発・製造・販売

Date of Incorporation: 1954
Acquired in 2018

世界に広がるサポート体制「TEAM SUMIDA」



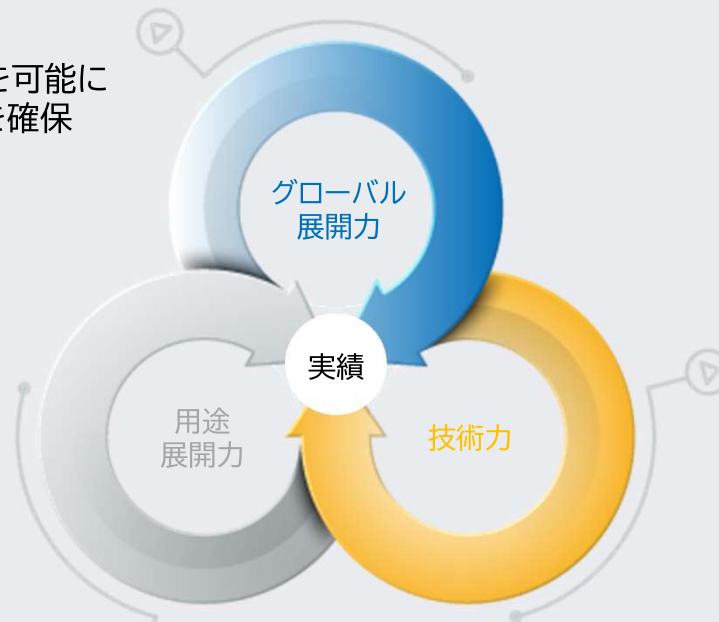
スミダコーポレーションの「3つの強み」

グローバル展開力

他社に先駆け海外に展開
製造ノウハウを的確に伝え大規模生産を可能に
社内共通言語を英語にし、多様な人材を確保

技術力

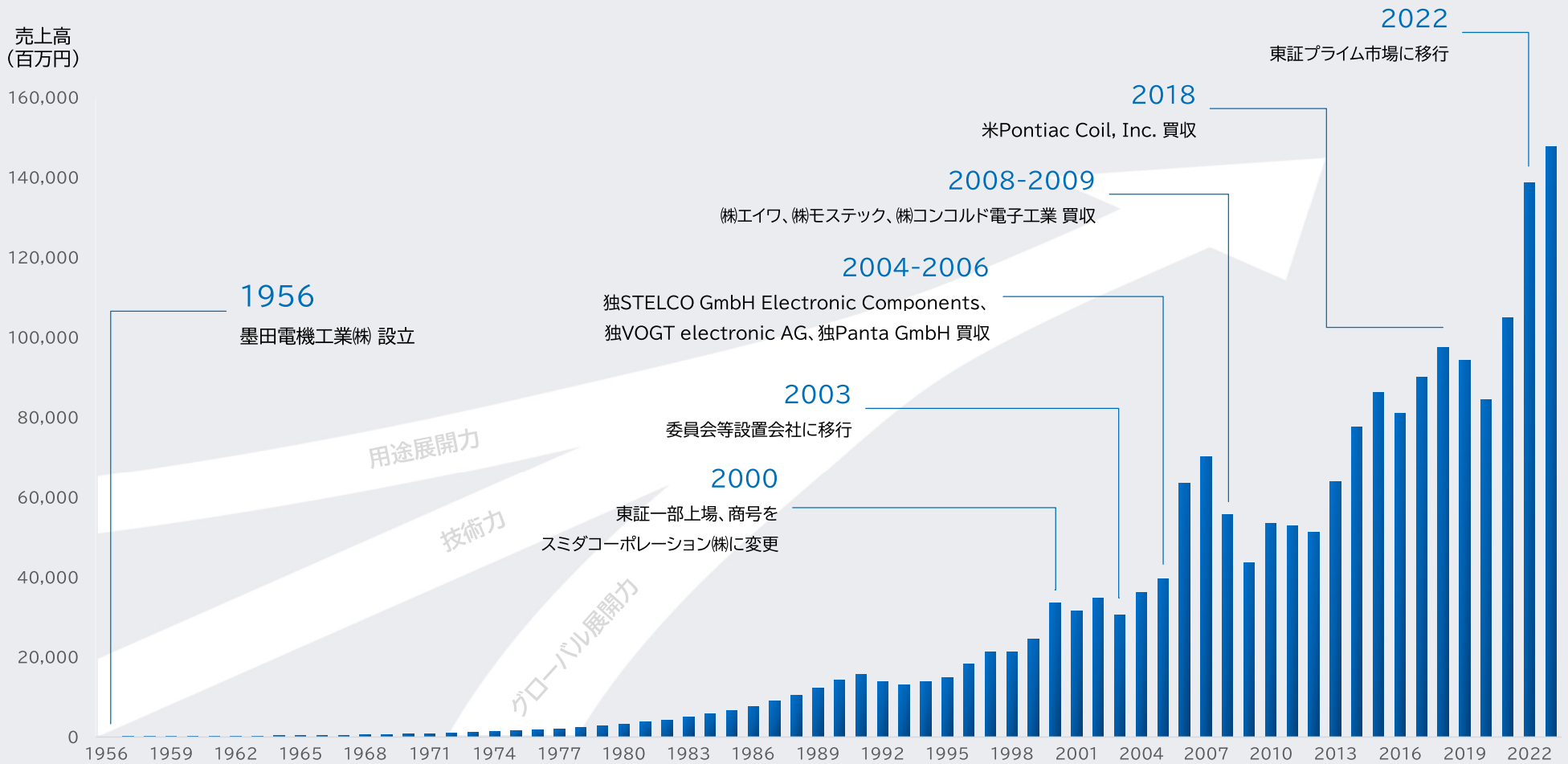
顧客の品質・納期・コストの要望に
真摯に応え磨いてきた8つの要素技術



用途展開力

エレクトロニクス業界における70年以上の実績。
ベーシックなコイルから複雑なモジュール製品まで、
多種多様な用途に展開しています。

設立からの売上高の推移



スミダのミライ

Growth strategy

今後に向けて —WHO WE ARE? 技術と人の架け橋



Global, Speed, Focus

中期経営計画 ～2024-2026年に向けて

脱炭素関連の用途に対し、当社グループのコイル製品を提供することにより、
事業を発展させながら環境問題の解決に寄与



現中計における重点分野「グリーンエネルギー関連」の売上目標

- ✓ xEV関連のスコープをさらに広げ、充電インフラ、太陽光発電、蓄電池等を含む用途群を「グリーンエネルギー関連」と定義し、年率22%の成長を目指す。
- ✓ 2026年度に当社グループ売上全体の35%以上を「グリーンエネルギー関連」で占めることを目指す。

| (単位:百万円) | 2023年(実績) | 2026年(目標) | 2023-2026年 CAGR(%) |
|------------------------|---------------|---------------|--------------------|
| xEV-車載 | 20,083 | 31,000 | 15.6% |
| xEV-インダストリー(急速充電器等) | 8,040 | 20,000 | 35.5% |
| その他(太陽光発電、蓄電池等) | 8,666 | 16,000 | 22.7% |
| グリーンエネルギー関連売上合計 | 36,790 | 67,000 | 22.1% |
| グリーンエネルギー関連売上割合 | 25% | 35% | - |

地域戦略

地産地消の体制づくり強化
営業・開発・製造の3機能を各地域で完結する体制

ASEAN

インドにおける新規案件獲得
デザインインの強化

ベトナムにおける生産能力拡大

中国

生産能力の最適化

- 中国工場はローカル化が進むも依然として輸出割合が高い
- 今以上に中国国内の顧客に製品供給の拠点として位置付ける

北米

研究開発能力の更なる増強

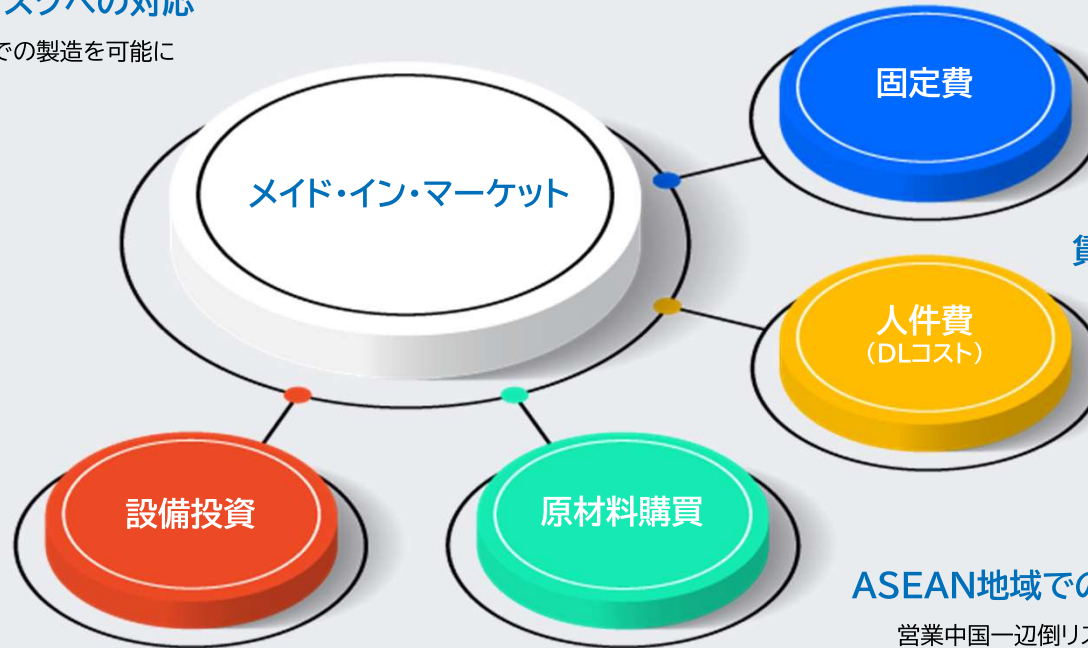
- 開発技術力・デザイン対応力を拡充
- 主要顧客・新規大口顧客の囲い込みに注力

中期経営計画期間における取組み — 製造

製造戦略

製造拠点の最適化
地政学リスクへの対応
複数拠点での製造を可能に

DXを活用
事業規模拡大に伴う人員増を
抑制しつつ業務の遂行



賃金上昇を上回る生産性向上の実現
自動化の継続

設備投資の継続
営業CFの範囲内で前中計と同規模の投資

製造拠点の拡張
ベトナム ハイフォン工場
製造設備投資エリア
車載・インダストリー

ASEAN地域でのサプライヤー増加

営業中国一辺倒リスクの回避・コスト削減

温室効果ガス削減

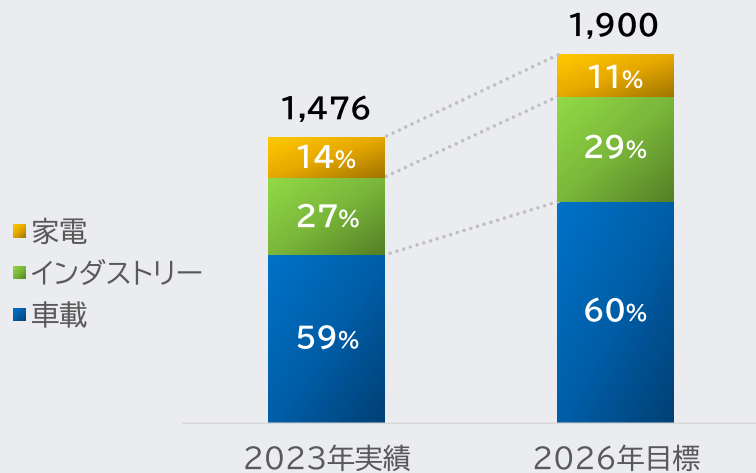
バトベストなサプライヤーの選定

中期経営計画期間の数値目標(売上高・営業利益・EPS)

数値目標



市場別数値目標



| | 2023年 (実績) | 2026年 (目標) | 2023-2026 CAGR(%) | 詳細 |
|---------|---------------|---------------|----------------------|---|
| 車載 | 868 | 1,143 | 9.6% | EV・ハイブリッド・FCV関連等動力源を問わず大きく成長 |
| インダストリー | 401 | 543 | 10.6% | グリーンエネルギー、FAロボット、医療機器、宇宙開発関連が成長 |
| 家電 | 207 | 214 | 1.1% | Ai普及を機に積極的にビジネスを獲得し、現在の規模を確保しつつ収益率の向上を目指す |
| 合計 | 1,476 | 1,900 | 8.8% | |

中期経営計画期間の先を見据えたオープンイノベーション

- ✓ 産学連携による基礎研究を通じて、革新的な技術の社会実装を目指す






中期経営計画期間の先を見据えたESG/社会への貢献

✓ 環境に優しい製品や技術の開発など、本業を通じて脱炭素に貢献

最重要取り組み課題

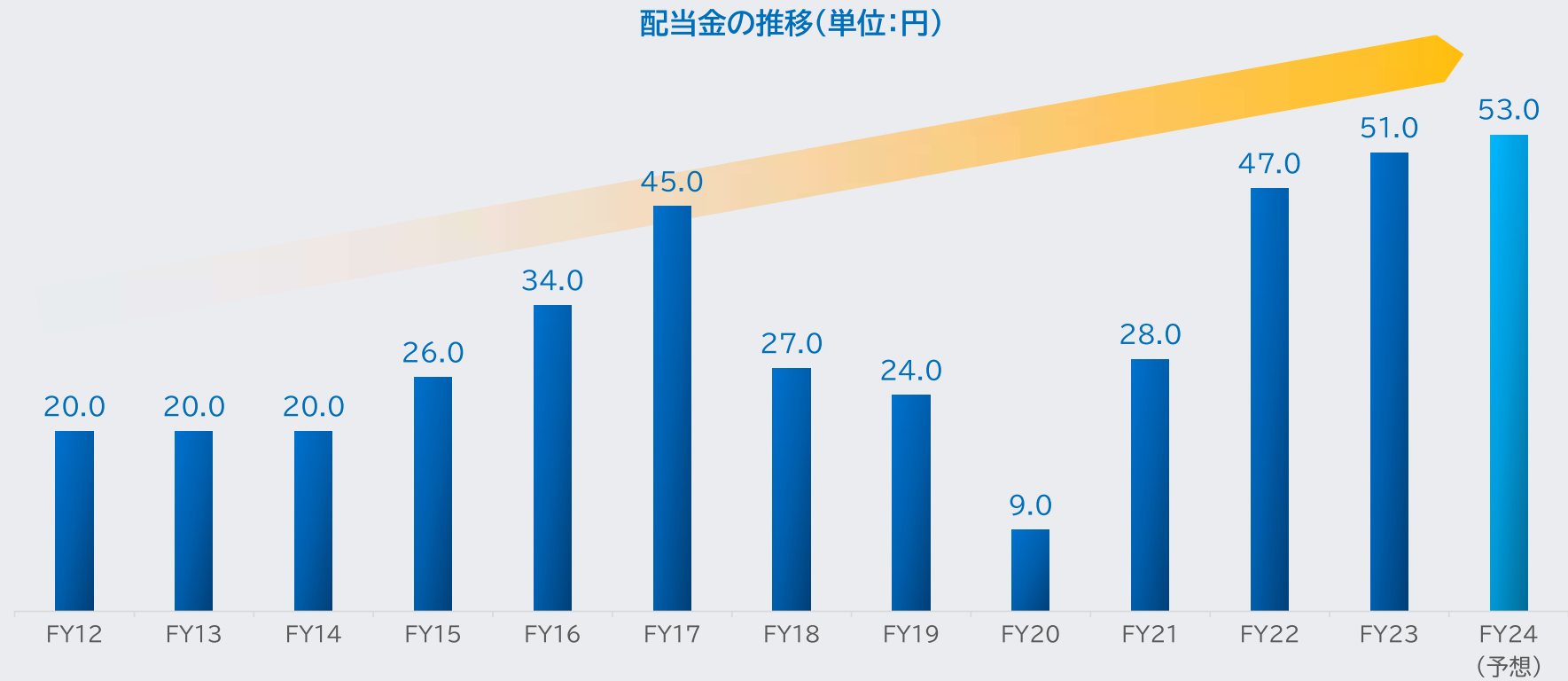
| | |
|---|---|
| 1 | スミダグループの技術開発と製品を通して二酸化炭素削減に貢献する。 |
| 2 | 資源の有効活用、廃棄物の削減、代替エネルギーの活用を推進して業務を遂行する。 |
| 3 | スミダグループのあらゆるステークホルダーと共に国連開発計画が策定した17の持続可能な開発目標を達成する努力をし続ける。 |

注力する活動内容

| | |
|-------|--|
| 環境 | <ul style="list-style-type: none">■ エネルギーの効率化■ 廃棄物の削減と資源のリサイクル■ 持続可能エネルギーの採用■ 持続可能資源の使用■ 公害の防止  |
| 社会 | <ul style="list-style-type: none">■ 労働と人権■ 持続可能未来に向けた新技術とソリューションの開発■ 優秀な人材のリクルート、開発、保持■ 責任あるサプライチェーンの構築■ 社会貢献  |
| ガバナンス | <ul style="list-style-type: none">■ コンプライアンスとリスクマネジメント■ 製品の品質とセキュリティ■ ITセキュリティ■ 透明性■ CSRTレーニングと推進  |

配当政策

- ✓ 配当方針を変更し、一株当たり純利益の30%以上の配当実施へ



SUMMARY(まとめ)



SUMMARY

1. コイル専業として世界No.1
2. 「用途展開力」「技術力」「グローバル展開力」が強み
3. 「脱炭素」で技術と人を結ぶ架け橋に

最後に



Connecting technology to people

参考資料

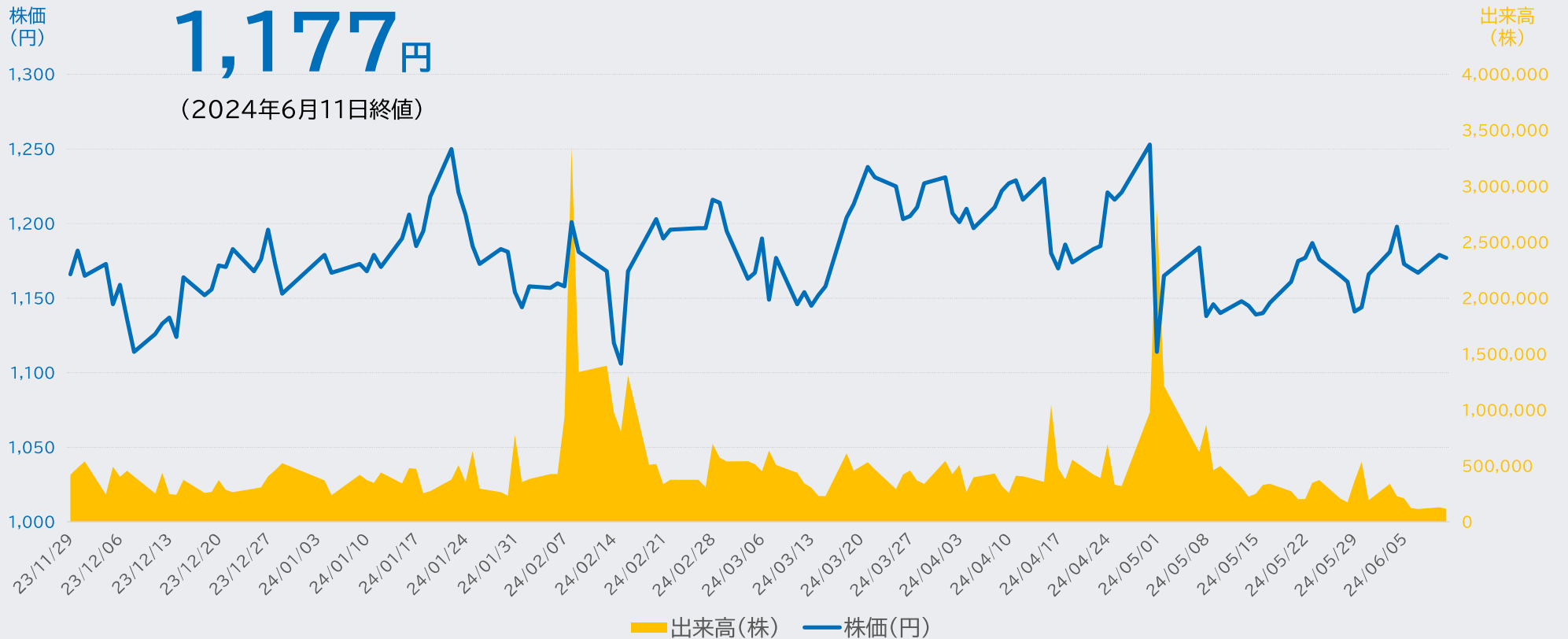
Appendix

ご参考情報:会社情報

| | |
|-----------|--|
| 持株会社： | スミダコーポレーション株式会社；東京証券取引所市場プライム市場上場（コード番号：6817） |
| 代表者（CEO）： | 堀 寛二 |
| 本社： | 〒104-0042 東京都中央区入船三丁目7番2号 KDX銀座イーストビル7階 Tel: 03-6578-2470 Fax: +03-6758-2472 |
| 設立： | 1956年（昭和31年）1月16日 |
| 資本金： | 13,519百万円（2023年12月31日現在） |
| 連結売上高： | 147,672百万円（2023年12月31日現在） |
| 従業員数： | 15,464名（2023年12月31日現在） |
| 開発拠点： | 日本、中国、アメリカ、ドイツ |
| 営業拠点： | 日本、中国、香港、シンガポール、台湾、タイ、韓国、アメリカ、ドイツ、インド |
| 生産拠点： | 日本、中国、メキシコ、ベトナム、タイ、ドイツ、ルーマニア、スロベニア、アメリカ |
| 事業内容： | 電子部品およびモジュールの研究・開発・設計・製造・販売 |
| URL： | https://www.sumida.com/ |

ご参考情報: 株価情報

最新の株価



当社ウェブサイトのご案内



スミダコーポレーション株式会社ウェブサイト

事業や製品、IR情報をお届けしております。



投資家情報ページ

<https://www.sumida.com/investor-relations/>

上記QRコードからもご覧いただけます。

将来予測に関する記述

当資料に掲載されている記述には、当社の将来予測に関する記述が含まれています。これらの将来予測に関する記述は、当社が現時点で入手した情報に基づくものです。従って、予期せぬ事象の発生及び経営環境の変化(世界経済情勢、事業構造、競争状態、技術動向、公的規制、社会環境・労働環境等によるものを含みます。)等の要因によって、実際の結果がこれらの将来予測に関する記述と異なる結果となる可能性があることをご了承ください。また、当社は、実際の結果が将来予測に関する記述と異なる結果となった場合でも、将来予測に関する記述を修正して公表する義務を負うものではありません。また、そのことに付随して発生したいかなる損失、損害にも責任を負いません。

本資料の著作権は、当社に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

なお、本資料では百万円単位で管理している原数値を億円単位で表示している場合があります、合計額、差額等が不正確な場合があります。詳細な数字が必要な場合は決算短信を参照していただきますようお願いいたします。



Contact us

スミダコーポレーション株式会社

sumida_ir@jp.sumida.com

<https://www.sumida.com/investor-relations/>

